

第2次

深谷市自殺対策計画

計画期間 令和7(2025)年度～令和12(2030)年度

【基本理念】 ともに

いのちを大切にするまち

ふかや



「ともに」という言葉には、「共」、「伴」、「知」、「友」という意味が込められています

【基本認識】

- 自殺は、その多くが**追い込まれた末**の死である
- 自殺は、**誰にでも起こり得る**身近な問題である
- 自殺は、**社会的な問題**である

【あなたの大切な人のために】

自殺対策において、様々な悩みや生活上の困難を抱える人に「気づき」、必要な機関に「つなげる」ことが大切です。

● 気づき

家族や仲間の変化に気づいたら、声をかけよう

● 声かけ

あなたの声かけが、悩みを話す『きっかけ』になります

● 傾聴

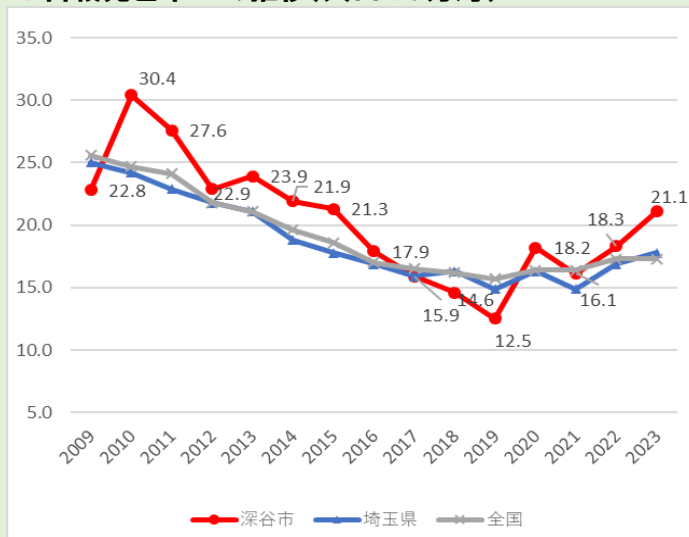
本人の気持ちを尊重し、耳を傾けましょう

● つなぐ・見守る

早めに専門家へ相談するよう促し、寄り添いながら見守りましょう

【深谷市の自殺の現状】

●自殺死亡率※1の推移(人口10万対)



※1 人口10万対:自殺者数/人口×10万で算出

【計画の数値目標】

【基準年】

平成27(2015)年
自殺死亡率 21.3

【第2次計画最終年の目標値】

令和12(2030)年※2
自殺死亡率 16.2 以下

2010(平成22)年をピークに減少していましたが、2020(令和2)年以降、再び増加に転じました。国や県も同様の傾向にあります、国・県に比べて高い状況です。

※2 令和12(2030)年の自殺死亡率は、前年の令和11(2029)年の統計データによる